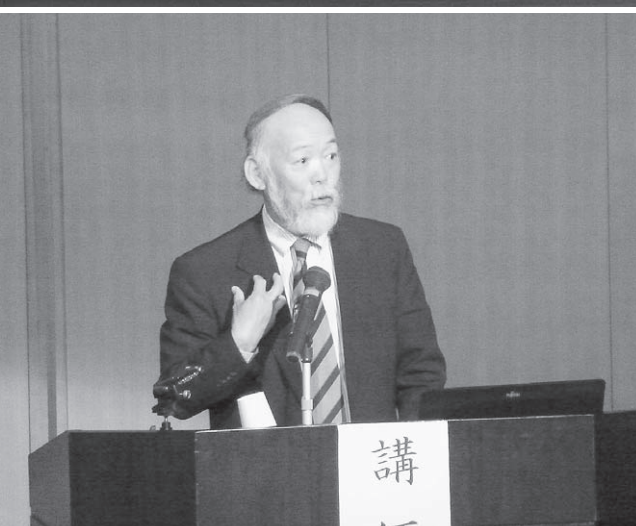


地域において期待されるシニアパワー

株式会社 高田自動車学校

代表取締役 田村 満



シニア活動プラザ社会貢献活動 啓発講演会を開催

オープンして2年目となるシニア活動プラザの社会貢献活動啓発講演会が平成26年5月22日(木)午後1時30分から、講師に大船渡市にお住まいの田村満氏(ケセンきらめき大学学長)をお迎えして川崎公民館ホールで開催しました。演題は「地域において期待されるシニアパワー」で、お話を市内外から参加した皆さんが熱心に聞き入りました。

「二百年も続く会社や企業が三千百社余りあるのは世界中で日本だけしかない。なぜ日本でこんなに長く続いているのかを考えてみれば、日本人しか持っていないものがあるからで、それは失ってはならない世界に誇れる日本の精神文化です。子供等にこれを伝えられるのは今日本に生きているシニアだけ。これからの日本の将来はシニアの皆さんが担わなくては誰が担うのか考えてほしい。」と熱く語りました。

シニア活動プラザでは、シニアの皆さんの社会参加、社会貢献活動のきっかけとなる様々な講座やセミナーなどを開催するほか、窓口での無料相談、シニアの活動状況や助成金情報の提供、団体活動の支援などにより、シニアの皆さんを応援して参ります。

ふれあいネットワーク

おいのせき

社協
だより

第31号

〔2014年6月16日発行〕



この広報は共同募金の一部をあてて発行しております。

平成25年度 一関市社会福祉協議会 事業報告

平成25年度は、一体感の醸成に努めつつ、基本理念（ビジョン）『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』に基づいて、生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる地域社会の構築に努めた。

また、事業推進に当たり、基本理念、基本方針に基づき次の項目を実践目標として展開した。

(1) 地域福祉の推進

市民の社会参加の促進とボランティア意識の醸成をはかりながら、住民相互で支え合う互助・共助の精神を高め、地域を支える仕組みの構築に努め、その具体的な取り組み方策として、地域福祉活動計画を策定した。

また、社協の事務事業の円滑な推進を図るため、福祉委員である行政区長、民生児童委員等の協力を得て、社協会費及び募金、福祉事業の調査、連絡調整などにより社協業務の推進と地域福祉の増進を図った。

(2) 子育て支援

子育て環境が徐々に変化しつつあることを踏まえ、子育てサロン事業に取り組むとともに、ファミリーサポートセンター事業等の利用促進を図り、子育て支援ネットワークの拡大に努めた。

(3) 相談、支援体制

心配ごと相談所などで適切な相談業務を行い、関係機関と連絡を密にしながら問題解決にあたった。

また、判断能力が不十分な方への福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理などを行う日常生活自立支援事業や、障害者や家族に対し、地域における生活を支援するための障害者支援プラザの活用を促進する等、相談支

援機能の充実に努めた。

(4) 介護保険事業及び障害者の自立支援

介護サービス事業及び障害者福祉サービス事業の運営に当たって、介護職員等の研修を行いサービスの質の向上と経営基盤強化に努めた。

また、地域包括ケアシステム構築推進のため、高齢者総合相談センターは、みとしぶたみを運営し、高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が継続できるよう地域包括ケアの実現に努めた。就労継続支援事業施設千厩ワークプラザを運営し、就労に必要な知識及び能力の向上にむけて訓練を行い、社会生活の支援に努めた。

新たに、一関障害者生活支援プラザにおいて、指定一般相談支援事業、指定特定相談支援事業、障害児相談支援事業を行い、障害者福祉サービスの提供に努めた。

(5) 人口減少や高齢化に加え、混迷する時代に対応するため、情報提供の場としての社協だより、ホームページの充実を図った。また、シニア活動プラザを開設し高齢者への社会貢献、生きがいづくり等の支援を行った。

地域福祉事業

(1) 小地域福祉推進事業

地域の人々が安心して豊かな生活ができるような地域福祉を期するため、地区福祉活動推進協議会、自治会の自主的な福祉活動を支援するため、活動助成金を交付した。

・交付金額 27地区、63行政区
8,071,920円

(2) ふれあいサロン事業

小地域を単位として、高齢者等の生きがい

作りや、寝たきり・閉じこもり予防活動を目的に定期的に開催し、地域住民が主体となり実施したサロンに対し、活動助成した。

・助成サロン数 348ヶ所
(実施回数 3,758回)

(3) 子育てサロン事業

地域住民やボランティアが主体となり、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消に資するとともに、当事者同士がふれあい仲間づくりを行う活動に対し活動助成した。

・助成サロン数 15ヶ所
(参加者数 288人)

(4) 子育て支援事業(受託事業)

一関市ファミリーサポートセンターにおいて、育児の援助を行う方(協力会員)と、育児の援助を受ける方(依頼会員)、双方を兼ねる方(両方会員)を組織化し、育児に関する相互援助活動の支援を行った。また、子育て支援の相談・情報提供、保育ボランティアの派遣、子育て支援の講師として職員を派遣した。

・会員数 450人

・活動件数 1,376件

・子育て支援件数 1,728件

(5) 社協ふくし祭り「ゆいっこ広場」の開催

市民と福祉関係者等とのふれあいの場を設け、互いの理解を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めるため、ボランティア活動の啓発をすすめるながら、福祉まつりを開催した。

開催日 平成25年9月1日(日)

テーマ 「みんなが主役 ゆいっこ広場」

内容 推進協、中学校、高等学校によるステージ発表、昔あそび体験、昔なつかしいおやつ作り体験、むし歯相談、陸前高田市復興応援、餅つき、炊出し訓練、農産物販売会場

来場者数 1,100人(関係者含)

(6) 第8回一関市社会福祉大会

平成25年7月27日(金)午後1時30分 大東コ

ミュニティセンターにおいて福祉関係者など450名が参加して行われた。

(7) 社協だより 全戸配布 年4回発行

(8) ホームページの開設

一関市社会福祉協議会ホームページを開設し活動紹介を行った。

・総閲覧件数 19,368件

(9) ボランティアセンター事業

①ボランティアセンター運営委員会の開催 第1回(平成25年10月28日)

・一関市ボランティアセンター設置規程の一部改正について

・一関市社協災害ボランティアセンターについて

・平成25年度一関市ボランティアセンター事業進捗について

第2回(平成26年3月19日)

・一関市社協災害ボランティアセンター設置に係る社協の対応について

・平成26年度一関市ボランティアセンター事業計画(案)について

②ボランティア保険の加入

ボランティア活動をする際に安心して活動が行えるように「ボランティア活動保険」等の手続を行った。

・ボランティア活動保険 2,325人

・ボランティア行事用保険 61件

・ボランティアサービス補償 1件(61人)

・有償活動保険 11人

③ボランティア協力校の指定

一関市内の小・中・高等学校の児童・生徒を対象として、ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭および地域社会への啓発を図ることを目的に、ボランティア協力校19校を指定した。

④ボランティア講座の開催

I ボランティアスクール(中高生)の開催

(20年度より統一事業)

夏休み期間を利用し、中学生及び高校生が

様々なふれあい体験を通して、ボランティア活動の理解とボランティア精神を醸成することとをねらいに実施した。

・参加者数 8人

II 高校生保育ボランティア体験の開催

子育て支援活動への参加を通して、ボランティア活動への関心を高めるとともに、いのちや家庭の大切さについて理解を深めることを目的として開催した。

・開催回数 2回

・参加者数 10人

⑤ 一関市災害ボランティアセンターの活動状況について

平成25年7月26日～27日に発生した集中豪雨により、床上浸水が68世帯、床下浸水が27世帯の東山地域において、7月29日から一関市社協災害ボランティアセンターを一関市社協福祉協議会内に設置し、一関市社協災害ボランティアセンター東山現地センターを一関市社協福祉協議会東山支部に設置し、災害支援活動を行った。

・活動期間 平成25年7月29日～8月5日

・活動内容 被災ゴミの片付けや泥出し、家屋や家財の洗浄等

・活動人数 延べ557人

⑩ 心配ごと相談所

日常生活の心配ごと、悩みごと等を気軽に相談できるよう相談員を委嘱し相談援助に努めた。また、花泉、大東、千厩、藤沢の各支部を会場に移動相談所を開設した。

・開設日数 50日

・移動相談日数 11日

・相談延人数 36人

・相談延件数 134件

(11) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や障害のある方、介護を要する高齢者等が同居する世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図るため、低い金利（一部無利子）で、岩手県社協から貸付を行った。

・貸付件数 52件

・貸付金額 31,729,000円

(12) たすけあい金庫貸付事業

失業や疾病等による一時的収入減等により、生活維持が困難になった世帯に対し、一時資金として無利子で貸し付けを行った。（限度額50,000円）

・貸付件数 18件

・貸付総額 847,400円

(13) 日常生活自立支援事業（受託事業）

福祉サービスを利用したり、福祉サービス提供事業者と契約することの判断能力が不十分な方に対し、利用手続きの援助や代行、公共料金の支払いなど、本人の日常生活の自立を支援した。

本協議会は西磐井及び東磐井の広域を担う「基幹社協」と位置付けられている。

このため、専門員1人が配置され、生活支援員として一関市20人、平泉町に2人、合計22人を委嘱し利用者の支援に努めた。

相談援助延件数 480件

利用援助契約件数 55件

(14) 敬老会（受託事業）

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老会を敬老の日の前後に地区ごとに当祝者15、921人を招待し開催した。

(15) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅で寝たきり高齢者や重度障害者の介護をされている方々の交流と、日頃の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュを図るため集いを開催した。

・泊2日 単郷温泉「静山荘」 19人

・日帰り「いつくし園」 45人

(16) ひとり暮らし高齢者の集い事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、高齢者の親睦交流等を行うことを目的に開催した。

(17) 障がい者生活支援事業（受託事業）

一関障害者生活支援プラザでは、障がい者（児）の地域生活を支援するための介護相談及び情報提供、ピアカウンセラーによる当事

者相談を行った。

また、指定特定相談支援事業所として相談支援専門員がサービス利用計画を作成し、利用者が自立した生活を送るため、福祉サービスの調整、社会資源の活用、関係機関との連携等、総合的な支援を行った。

更に、一関市・平泉町と共同で一関地区障害者地域自立支援協議会の企画運営に務めた。

・相談件数 1,815件

(18) 手話通訳者等派遣事業（受託事業）

一関市内の聴覚障害者等が意思疎通に支障のある時、手話を介したコミュニケーションを行うことにより、聴覚障害者等の社会参加の促進及び交流活動の充実を図るため、手話通訳者等の派遣コーディネートおよび相談支援を行った。

・派遣延べ人数 92人

(19) 外出支援サービス事業（受託事業）

在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者を対象に医療機関や福祉施設への通院、通所、入退所の外出支援を行った。

・稼働時間 1,331時間3分

・延利用人数 510人

(20) 車いす貸出し事業

高齢者や障害者の生活を援助するため、外出時等に車いすを貸し出した。

・保有台数 186台

・利用人員 97人

(21) 緊急連絡カード設置事業

緊急時に連絡が必要と認められるひとり暮らし高齢者等に作成配布し、民生委員の協力により、安全・安心をはかるため、住み慣れた家庭や地域で、緊急時の見守り活動を行った。

・配布枚数 3,035枚

(22) 福祉団体等助成事業

福祉団体等の活動に円滑に推進するため、各団体の活動に助成した。

・35団体 843,000円

(23) ボランティア団体等助成事業

ボランティア団体等の活動を円滑に推進す

るため、各団体の活動に助成した。

・5団体 2,681,000円

(24) 食の自立支援事業（受託事業）

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢夫婦、障害者等を対象に、食事を自宅に届け、食の自立を支援し、併せて安否確認を行った。

支部	登録者数	配食総数
大東	13人	1,183食
千厩	41	2,696
藤沢	23	993
合計	77	4,872

(25) 生活支援事業（受託事業）

一関市内に避難されている方の生活支援相談を行うため、生活支援相談員を2名配置し、被災者の生活再建や生活相談等に努めた。

① 一関市保健師によるみなしの仮設等の訪問による重点訪問世帯の抽出が行われており、調整をしながら世帯への訪問を行うこととした。

② 被災者サロン参加者を中心に訪問活動を行っている。被災者サロンに欠席者がいた場合には、健康状態の把握のため訪問活動も行った。

・訪問世帯数 116世帯

・見守り強化世帯数 9世帯

(26) ふるさとお茶っこ交流会事業

沿岸部等から避難されているみなし仮設住宅等の被災者交流の場を提供することで、心のケアや近隣とのコミュニティ形成などを目的に開催した。

・開催回数 12回

・延参加者数 355人（320世帯）

(27) 災害見舞金

罹災世帯に対し見舞金を贈った。

・110件 1,260,000円

(28) 一関市シニア活動プラザ（受託事業）

1. 運営協力委員会の開催
シニア活動プラザの運営強化を図るため、関係団体等による運営協力委員会を年4回開催し、運営協力委員会による事業への企画及び事業評価を行った。

2. 相談事業の実施及びシニア活動情報の発信

利用者の相談に応じるとともに、関係団体、施設、企業等を訪問して、潜在的な社会貢献希望者の掘り起しを行った。また、各種情報メディアを通じ、シニア活動情報の発信に努めた。

- ・相談事業 496件
- ・ホームページアクセス数 2,866件
- ・シニアプラザレター 2,600部(年4回発行)

3. 学習機会の提供

市民・利用者を対象にシニアの社会貢献活動に関する学習機会の提供に努めた。

- ①社会貢献啓発講演(154人参加) オープン記念講演会「期待されるシニア世代の社会貢献」
- ②社会貢献セミナー 年3回(延べ73人参加)
- ③個別課題別セミナー:図書館ボランティア養成講座 年2回、運営協力委員による個別課題セミナー 年4回(延べ50人参加)
- ④先進事例・活動事例交流会:県高齢者社会貢献活動サポートセンターとの共催事業 年2回(延べ70人参加)

②9 共同募金事業への協力

① 赤い羽根共同募金結果

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から目標額を達成するため、支部ごとに地域住民皆様を始め団体に協力をお願いし運動を展開した結果、厳しい社会情勢を反映し95・7パーセントの達成率となりました。

この共同募金運動による助成金は、岩手県共同募金会を通じて県内の民間福祉施設、福祉団体、社会福祉協議会等の地域福祉事業の貴重な財源となっています。

・実績額 19,122,137円

② 3・11いわて沿岸応援募金

3・11いわて沿岸応援募金として、募金が寄せられ岩手県共同募金会に送金した。

川崎 2件 41,253円

③ 歳末たすけあい募金結果

「みんなでささえあうあったかい地域づく

り」をスローガンに、募金運動を展開し、戸別、職域、学校募金などが寄せられ、生活困窮世帯、ひとり暮らし高齢者、母子・父子世帯、寝たきり高齢者、認知症高齢者、障害児(者)を重点に、一関市社会福祉協議会が民生児童委員の協力により配分したほか、施設にも配分した。

・実績額 22,396,815円

・配分実績 2,313件

20,067,781円

平成25年度実績額と配分額の差額2,329,034円は、いったん岩手県共同募金会に送付し、次年度の一関市社会福祉協議会の地域福祉事業、在宅福祉サービス等の事業費として配分を受けるものです。

在宅福祉事業

(1) 地域包括支援センター事業(受託事業・介護保険事業)

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活していけるよう、介護福祉保健医療などさまざまな面から総合的に支えるために、花泉、大東、東山地域を担当する高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)を運営した。

地域包括支援相談

総合相談 実態把握	花泉地域	大東・東山地域	合計
成年後見制度 老人福祉施設への措置の支援 高齢者虐待 権利擁護 困難事例 消費者被害 包括的・継続的ケアマネジメント	155 50 8 1 0 0 7	295 154 0 3 1 0 8	450 204 8 4 1 1 15

介護予防事業

二次予防プラン 介護予防プラン 内委託数		花泉地域	大東・東山地域	合計
1,200	2,046	33	55	88
2,165	3,730			
3,365	5,776			

(2) ヘルパーセンター(介護保険事業)

要介護及び要支援と認定された高齢者等に對し、訪問介護員が家庭を訪問して、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

延訪問回数	延利用人数	軽減者	
23、223	1、009	2	花泉
7046	646	15	大東
5、708	494	36	東山
5、806	418	1	室根
41、783	2、567	54	合計

(3) 介護支援事業所(障害者自立支援事業)

障害者の方に対し、訪問介護員が家庭を訪問し、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

	延訪問回数	延利用人数
花泉	3、694	186
大東	1、184	135
東山	1、328	65
室根	453	46
合計	6、659	432

(4) 訪問入浴センター(介護保険事業)

在宅で自力入浴が困難な方に、特殊浴槽を搭載した車で訪問し、入浴介護を行った。

延訪問回数	1、283	大東
延利用人数	262	東山
	133	合計
	395	

(5) デイサービスセンター(介護保険事業)

日帰り施設介護サービス。自宅からの送迎入浴昼食余暇活動等のサービスを行い、一日を楽しく過ごせる通所支援を行った。

延利用回数	延利用人数	軽減者			
8,148	1,128	4		大東	
7,920	1,215	1		興田	
5,795	958	1		東山	
2,779	544	1		室根	
24,642	3,845	7		合計	

(6) ケアプランセンター(介護保険事業)

依頼を受けてケアマネジャーが利用者宅を訪問し、ケアプランの作成や介護に関する相談等の支援を行った。

延利用件数	
1、274	花泉
1、705	大東
1、674	興田
1、185	東山
1、246	室根
7、084	合計

(7) 在宅介護支援センター(受託事業)

介護予防生活支援等の総合相談、高齢者の実態把握、介護保険対象外の方への支援を行った。

延利用件数	
320	興田
80	東山
400	合計

(8) 生活支援福祉サービス事業(受託事業)

65歳以上の高齢者や介護認定非該当者等を対象に生きがい支援として、次のサービスを提供した。

*生活管理指導員派遣事業
訪問介護員が訪問し家事援助等のサービスを提供した。

延利用人数	延訪問回数	
11	34	花泉
12	95	大東
12	48	東山
4	18	室根
39	195	合計

*生きがいデイサービス事業

入浴、昼食、余暇活動を行いながら生活指導を行った。

延利用回数	延利用人数	
90	90	大東
0	0	東山
87	372	室根
177	462	合計

(9) 障害者地域生活支援事業(補助事業)

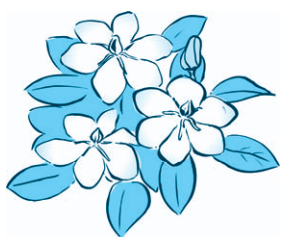
在宅障害者の健康保持生活支援を目的に、訪問入浴サービスを提供した。

延訪問回数	181	127	308
延利用人数	31	26	57
	大東	東山	合計

(10) 二次予防事業通所型介護予防事業(受託事業)

介護予防として、機能訓練健康教育等を行い日常生活改善に向け運動器機能の向上を図った。

延実施回数	延利用人数	
12	127	花泉
12	144	大東
12	47	東山
12	88	室根
48	406	合計



平成25年度 決算の状況

一般会計

資金収支計算書 (自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額	説明			
経常活動による収支	収入	会費収入	34,085,160	世帯会費・賛助会費		
		寄附金収入	15,301,901	福祉事業への寄付金		
		経常経費補助金収入	106,177,076	市補助金・県社協補助金		
		助成金収入	1,788,750	県社協助成金(被災者支援事業)等		
		受託金収入	98,952,907	市・県社協受託金		
		事業収入	13,637,260	参加費・利用料		
		貸付事業等収入	3,743,200	貸付金償還金		
		共同募金配分金収入	34,969,433	一般・歳末配分金等		
		介護保険収入	362,190,464	介護報酬・利用者利用料等		
		自立支援費等収入	23,409,060	介護給付費・利用者負担金等		
		補助事業等収入	10,613,782	障害者相談支援事業等		
		雑収入	3,128,570	退職共済預け金差益・コピー代等		
		受取利息配当金収入	688,511	預金利子		
		会計単位間繰入金収入	3,853,000	公益事業特別会計より繰入		
経理区分間繰入金収入	47,371,555	一般会計経理区分より繰入				
経常収入計(1)	759,910,629					
経常活動による収支	支出	人件費支出	438,640,657	職員給与・法定福利費・退職金等		
		事務費支出	46,348,416	水道光熱費・業務委託・コピー機保守料等		
		事業費支出	132,670,601	福祉事業・介護保険事業		
		貸付事業等支出	847,400	たすけあい金庫貸付金		
		助成金支出	38,651,401	地区推進協、ボランティア協力校・サロン等助成金		
		負担金支出	8,433,011	デイサービスセンター・東山浴槽改修工事・敬老会開催負担金		
		会計単位間繰入金支出	4,206,847	公益事業特別会計へ繰出		
		経理区分間繰入金支出	47,371,555	福祉推進・共募配分事業へ繰出		
		経常支出計(2)	717,169,888			
		経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	42,740,741			
		施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	
				支出		
				固定資産取得支出及び繰入支出	7,102,690	一関市総合福祉センターエレベーター制御盤・軽自動車等
				施設整備等支出計(5)	7,102,690	
施設整備等による収支	支出	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 7,102,690			
		財務活動による収支	収入	積立金取崩収入	1,890,000	一関市総合福祉センターエレベーター制御盤工事
				その他の収入	4,393,000	県社協退職共済金(退職者分)
				財務収入計(7)	6,283,000	
財務活動による収支	支出			介護保険財政積立預金積立支出	5,000,000	デイサービスセンター・興田積立金
		その他の支出	5,537,500	県社協退職共済掛金		
		財務支出計(8)	10,537,500			
		財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 4,254,500			
予備費(10)		0				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		31,383,551				
前期末支払資金残高(12)		391,876,967	平成24年度繰越金			
当期末支払資金残高(11)+(12)		423,260,518	平成25年度繰越金			

寄附金の使い道 (単位:千円)

地区福祉活動推進協議会助成	2,015
ふれあいサロン助成	1,264
地域福祉活動計画策定事業	190
食事・理髪サービス	974
福祉団体等助成	1,467
見守り支援事業(被災者、高齢者等)	1,225
ボランティア活動(災害支援、協力校等)	707
福祉まつり開催	474
社協だより発行	925
社会福祉大会開催	399
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	719
車輛維持費、車椅子購入等	753
※次年度以降福祉事業へ繰越金	4,189
計	15,301

共同募金配分金の使い道 (単位:千円)

地区福祉活動推進協議会助成	3,103
ふれあいサロン助成	1,976
福祉団体等助成	1,774
見守り支援事業(被災者、高齢者等)	373
ボランティア活動(災害支援、協力校等)	567
福祉まつり開催	200
社協だより発行	2,716
社会福祉大会開催	542
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	1,232
施設整備費(エレベーター制御盤工事)	2,700
歳末たすけあい配分事業	19,786
計	34,969

貸借対照表 平成26年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	442,388,422	419,311,109	23,077,313	流動負債	19,127,904	27,434,142	△ 8,306,238
現 金	274,890	500,000	△ 225,110	未払金	18,838,496	22,563,449	△ 3,724,953
預貯金	346,945,449	325,597,794	21,347,655	預り金	289,408	4,870,693	△ 4,581,285
未収金	94,075,081	88,399,505	5,675,576				
前払金	353,704	352,028	1,676				
会計単位外貸付金	739,298	4,461,782	△ 3,722,484	固定負債	98,194,310	94,203,035	3,991,275
				退職給与引当金	98,194,310	94,203,035	3,991,275
固定資産	950,296,751	950,403,278	△ 106,527				
基本財産	194,999,875	196,420,368	△ 1,420,493				
基本財産特定預金	8,000,000	8,000,000	0				
建 物	181,306,780	187,713,380	△ 6,406,600	負債の部合計	117,322,214	121,637,177	△ 4,314,963
建物付属設備	5,693,095	706,988	4,986,107	純 資 産 の 部			
				基本金	8,000,000	8,000,000	0
その他の固定資産	755,296,876	753,982,910	1,313,966	基本金	8,000,000	8,000,000	0
建 物	822,677	1,085,265	△ 262,588	基金	320,000,000	320,000,000	0
構築物	1,016,844	1,126,591	△ 109,747	福祉基金	320,000,000	320,000,000	0
車輛運搬具	1,481,478	2,221,242	△ 739,764	国庫補助金等特別積立金	134,763,338	136,191,909	△ 1,428,571
器具及び備品	5,781,504	7,491,614	△ 1,710,110	その他の積立金	322,939,113	319,829,113	3,110,000
ソフトウェア	19,250	88,550	△ 69,300	財政調整積立金	106,623,809	108,513,809	△ 1,890,000
貸付事業等貸付金	5,041,700	7,937,500	△ 2,895,800	介護保険財政積立金	216,315,304	211,315,304	5,000,000
退職共済預け金	72,206,410	68,215,135	3,991,275				
福祉基金積立預金	320,000,000	320,000,000	0	次期繰越活動収支差額	489,660,508	464,056,188	25,604,320
財政調整積立預金	106,623,809	108,513,809	△ 1,890,000	次期繰越活動収支差額	489,660,508	464,056,188	25,604,320
介護保険財政積立預金	216,315,304	211,315,304	5,000,000	(うち当期活動収支差額)	(28,714,320)	(64,787,625)	(△ 36,073,305)
退職金積立預金	25,987,900	25,987,900	0	純資産の部合計	1,275,362,959	1,248,077,210	27,285,749
				負債及び純資産の部合計	1,392,685,173	1,369,714,387	22,970,786
資産の部合計	1,392,685,173	1,369,714,387	22,970,786				

脚注:減価償却費の累計額 494,739,561円

公益事業特別会計

資金収支計算書 (自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額	増減の主な内容
経常活動による収支	収入		
	助成金収入	105,660	福利厚生センター健康管理助成金
	受託金収入	31,500,000	市受託金（地域包括支援センター事業）
	介護保険収入	136,222,320	介護報酬等（訪問入浴・居宅介護支援介護等）
	補助事業等収入	3,845,625	訪問入浴サービス事業（障害者地域生活支援事業）
	雑収入	68,600	社会福祉推進事業調査協力謝金等
	受取利息配当金収入	18,825	預金利子
	会計単位間繰入金収入	4,206,847	一般会計（居宅介護等・受託事業経理区分等）より繰入
経常活動による収支	支出		
	経理区分間繰入金収入	168,000	訪問入浴経理区分等より繰入
	経常収入計(1)	176,135,877	
	人件費支出	127,844,501	職員給与・法定福利費等
	事務費支出	2,330,994	介護システム・コピー機保守料等
	事業費支出	27,635,519	訪問入浴・居宅介護支援・地域包括支援事業
	会計単位間繰入金支出	3,853,000	一般会計へ繰出
	経理区分間繰入金支出	168,000	訪問入浴経理区分へ繰出
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		14,303,863	
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)	0	
	支出		
	固定資産取得支出及び繰入支出	243,600	パソコン・プリンタ
財務活動による収支	支出		
	施設整備等支出計(5)	243,600	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 243,600	
	収入		
	財務収入計(7)	0	
	支出		
	その他の支出	1,880,550	県社協退職共済掛金
	財務支出計(8)	1,880,550	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 1,880,550	
予備費(10)		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		12,179,713	
前期末支払資金残高(12)		70,501,239	平成24年度繰越金
当期末支払資金残高(11)+(12)		82,680,952	平成25年度繰越金

貸借対照表 平成26年3月31日現在 (単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	88,395,652	83,941,255	4,454,397	流動負債	5,714,700	13,440,016	△ 7,725,316
預貯金	62,555,799	55,460,439	7,095,360	未払金	4,975,402	8,978,234	△ 4,002,832
未収金	25,839,853	28,480,816	△ 2,640,963	会計単位外借入金	739,298	4,461,782	△ 3,722,484
固定資産	11,643,842	12,322,215	△ 678,373	負債の部合計	5,714,700	13,440,016	△ 7,725,316
その他の固定資産	11,643,842	12,322,215	△ 678,373	純資産の部			
車輛運搬具	243,524	365,285	△ 121,761	その他の積立金	10,000,000	10,000,000	0
器具及び備品	1,282,526	1,567,588	△ 285,062	介護保険財政積立金	10,000,000	10,000,000	0
ソフトウェア	117,792	389,342	△ 271,550	次期繰越活動収支差額	84,324,794	72,823,454	11,501,340
介護保険財政積立預金	10,000,000	10,000,000	0	次期繰越活動収支差額	84,324,794	72,823,454	11,501,340
				（うち当期活動収支差額）	(11,501,340)	(13,436,406)	(△ 1,935,066)
				純資産の部合計	94,324,794	82,823,454	11,501,340
資産の部合計	100,039,494	96,263,470	3,776,024	負債及び純資産の部合計	100,039,494	96,263,470	3,776,024

脚注:減価償却費の累計額 23,144,596円

千厩ワークプラザ特別会計

資金収支計算書 (自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:円)

資金収支計算書 (自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:円)

資金収支計算書 (自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:円)

勘 定 科 目		決 算 額	説 明	
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	3,690,269	木工、アウトドア用薪販売等
		就労支援事業収入計(1)	3,690,269	
	支出	就労支援事業支出	3,690,269	利用者工賃、材料費等
		就労支援事業支出計(2)	3,690,269	
		就労支援事業活動による収支差額(3)=(1)－(2)	0	
福祉事業による収支	収入	自立支援費収入	23,092,857	訓練等給付費
		利用者負担金収入	10,753	
		雑収入	80,000	歳末たすけあい配分金
		受取利息配当金収入	5,310	預金利子
		福祉事業収入計(4)	23,188,920	
	支出	人件費支出	13,730,358	非常勤職員給与・法定福利費等
		事務費支出	2,293,057	建物敷地・駐車場借り上げ料等
		事業費支出	2,861,398	水道光熱費・車両燃料費・リース料等
		福祉事業支出計(5)	18,884,813	
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)－(5)	4,304,107		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(7)	0	
	支出	施設整備等支出計(8)	0	
		施設整備等資金収支差額(9)=(7)－(8)	0	
財務活動による収支	収入	財務収入計(10)	0	
	支出	その他の支出	193,725	県社協退職共済掛金
		財務支出計(11)	193,725	
		財務活動資金収支差額(12)=(10)－(11)	△ 193,725	
		予備費(13)	0	
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)－(13)		4,110,382		
前期末支払資金残高(15)		28,334,952	平成24年度繰越金	
当期末支払資金残高(14)+(15)		32,445,334	平成25年度繰越金	

貸借対照表 平成26年3月31日現在 (単位:円)

貸借対照表 平成26年3月31日現在 (単位:円)

貸借対照表 平成26年3月31日現在 (単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	33,984,980	29,182,993	4,801,987	流動負債	1,539,646	848,041	691,605
現金	30,000	30,000	0	未払金	1,539,646	848,041	691,605
預貯金	29,929,025	25,480,806	4,448,219				
未収金	4,025,955	3,672,187	353,768				
固定資産	2,383,854	3,090,115	△ 706,261				
その他の固定資産	2,383,854	3,090,115	△ 706,261				
車輛運搬具	183,668	384,030	△ 200,362				
器具及び備品	824,143	978,712	△ 154,569				
ソフトウェア	1,376,043	1,727,373	△ 351,330				
				負債の部合計	1,539,646	848,041	691,605
				純 資 産 の 部			
				国庫補助金等特別積立金	1,650,717	2,110,441	△ 459,724
				次期繰越活動収支差額	33,178,471	29,314,626	3,863,845
				次期繰越活動収支差額	33,178,471	29,314,626	3,863,845
				(うち当期活動収支差額)	(3,863,845)	(3,970,326)	(△ 106,481)
				純資産の部合計	34,829,188	31,425,067	3,404,121
資産の部合計	36,368,834	32,273,108	4,095,726	負債及び純資産の部合計	36,368,834	32,273,108	4,095,726

脚注:減価償却費の累計額 2,705,150円

支部通信

一関支部

地域で安心して暮らすための一助として！

一関支部では、一関地域でひとり暮らしや高齢夫婦世帯等で生活において支援が必要な方を対象に、夕食を届ける食事サービス事業を実施しています。



このサービスは、食事の提供時に見守りを同時に実施しており、地域で安心して暮らすことができるための一助となることをめざし実施しておりますので、利用してみたい、詳しく内容を知りたい等ございましたら一関支部までお問い合わせください。

花泉支部

ふれあいサロン代表者交流会

3月27日(木)、代表者やお世話人さんなど44名が参加し、花泉総合福祉センターを会場にふれあいサロン代表者交流会を開催しました。

挨拶に続いて、サロンで役立つ健康体

操、ゲームの指導。地域内のサロンへ貸し出すこととしたニュースポーツ用具「スカットボール」「ストライクボード」や、特別な道具を使わないものとして座布団ビンゴゲームを、実際に体験しながら学んでいただきました。

情報交換では、健康相談の依頼先はどこがあるか。手頃に行ける温泉はないか。バスを借りるにはどうしたらいいか。会費はいくらとっているか。等々、担い手の立場で関心の高い事柄をお互いに話し合いました。

高齢者の閉じこもり予防や生きがい活動を行うことを目的に社協が全市的に奨励し活動助成しているふれあいサロン、花泉地域でも年々箇所数が増え、地域に浸透しています。



大東支部

「子育ての輪っていいな」

子育てサロン

子育てサロン「ひまわり」は、毎月2回、第2と第4水曜日に大原公民館で開催しています。

未就学児を中心として親子が集まり子供同士の交流や子育てに関する情報交換の場となっています。

5月14日は、二組の親子が集まり広々とした和室で「滑り台」や「ままごと」で元氣いっぱい遊んでいました。また、母親同士も子供の話題で盛り上がり楽しいひと時を過ごしていました。



代表者の金野恵さんは、「新年度、子供達の就学に伴い、現在は少人数で活動中です。0歳児も歓迎しております。子育て中のママはもちろん、卒業したママ達も先輩ママとして遊びに来ていただき子育ての情報交換をすることもいいですね」と話していました。

より多くの方々に子育てサロンを知ってもらい、子育ての輪が向日葵(ひまわり)のように大輪になるといいですね。

- ・開催日時 毎月2回、第2、第4水曜日 午前10時から12時まで
- ・開催場所 大原公民館 和室
- ・会費 親子一組 一回 1000円

千厩支部

「巻いて健康！聞いて為になる！」

「スカーフアレンジレッスン」

ふれあいサロン世話人研修会を開催

会」には、お世話人とサロン利用者等、約50名の参加がありました。

社協と千厩支所保健福祉課・市民課からの事務説明終了後は、スカーフコーディネーターの竹本恵子さんを講師に、エレガントで実用的なスカーフのアレンジを学びました。

スカーフの基本の折り方や結び方の説明を受けた後、それぞれ持参したスカーフを実際に首に巻いて結んでみました。よく分からない結び方は、直接、竹本先生から指導を受けながら、二時間の研修会は楽しく和やかに、そして瞬間に終了しました。

参加者からは、「キチンと結べば、崩れない事がわかりました。」「同じスカーフで何通りかの結び方があることがわかりました。」「スカーフを巻いて外出するのが楽しくなりそうです」等の感想が寄せられました。

竹本先生は「たった一枚のスカーフでおしゃれを楽しみ、また空気を含んだスカーフは体を温める機能も持ち合わせています。上手に使いこなしてください」と話していました。



東山支部

ふれあいサロン代表者交流会

ふれあいサロン交流会を3月17日、東山保健センターを会場に開催しました。東山支部には19のサロンがあり、交流会には、各サロンでお世話をしている29人が出席し、レクリエーションを通じて交流を行いました。交流会の前半には岩手県レクリエーション協会の千葉正道さんを講師に、サロンで活用できる具体的なメニューとして、手軽に楽しめる軽運動やゲームなどを指導していただき、楽しみながらお互いの交流を深めました。参加者からは、「楽しかった。活用できそうなメニューを教えてもらったのでサロンの時にやってみよう」という声が寄せられました。交流会の後半には、それぞれのサロンでの活動の様子を報告しました。

最後にサロン事業の説明を行い、より一層事業の理解を深めました。今後も世話人を対象とした、サロン活動のヒントになるような研修を実施していく予定です。



室根支部

「森は海の恋人植樹祭・水車まつり」

「一関の魅力を発信 都市との交流づくり」

6月1日(日)

「森は海の恋人植樹祭」が室根町矢越のひこばえの森で開催され、北は北海道から南は九州までそしてフランス、フィリピンやニュージーランドなど国内外から1400人が集まり交流が深められました。

室根第12区自治会(会長 三浦幹夫)主催の「植樹祭・水車まつり」は、今年で26回目を迎え、年々と交流の輪が国際的に広がりつつあります。自然保護と相俟ってイベント当日は、午前は「こつとんこ市」で経済交流、午後は、篠笛やコーラス、クラシックコンサートで文化交流と地域の活性化に大きな役割を果たしております。



地域のシンボルの水車で挽いたそば粉・キビ粉・米粉の即売、地元産の新鮮野菜・花苗、かぶぶかし・大福・水車のそばに加え、町内のハラミ焼き、気仙沼市唐桑からの海の幸の販売も行われました。山の幸も海の幸も「心のこもった逸品揃い」で特に遠くからの植樹祭参加者はそれも楽しみの交流の一つとなっています。

人と人との出会い、山と海との交流、

都市との交流、国境を越えた交流など有意義な一日で「地域の特徴を生かした地域づくり」のヒントがいっぱいの「こつとんこ市」でした。

川崎支部

話題豊富で盛り上がった

ふれあいの旅!

川崎地域のひとり暮らしの方々を対象とした第2回の「ふれあいの旅」を3月25日国見平温泉で開催しました。

今回は18名(最高齢者88歳・男5名)と少ない参加者でしたが、いろいろな話を聞くことができました。



一つは「ひとり暮らしに便利なコンビニ」です。食材を購入して一人分作るより、種類も豊富で美味しくいただけるそうです。昭和初期生まれの方々が、結構コンビニを利用しているのには驚きました。

二つは「平成生まれの名前」です。男か女か分からないし読めないというのです。昭和40年頃までは、女は名前に「子」が付いていたそうですが、読み方が付いていないと、確かに読めない名前が多くなりました。

ちよつとしたミニショウタイムもありました。女湯の脱衣場での出来事、一関

から来たというご婦人と意気投合、何の唄にでも合わせて踊り、歌あり笑いあり、その手つき腰つきが格好良くて、ご婦人方は、正に肌のふれあいでも楽しむことができました。

藤沢支部

ボランティア協力校

「平成25年度の取り組みから」

藤沢小学校(高橋澄夫校長)は平成25年度にボランティア協力校として取り組みました。全校児童230人の中でも5年生が中心になり行ったのは、田植えから収穫祭までの取り組みです。活動は老人クラブ、徳田地区自治会協議会、食生活改善推進員など徳田地区の方々のご協力を得て餅苗を育て、震災で被災された小学校近くの雇用促進住宅に住まわれている皆さんを収穫祭に招待しました。収穫祭は体育館で行われ、皆で協力して餅つきをして6種類の餅料理が用意されました。

児童の皆さんはこの活動を通して、学校を中心とした地域のコミュニティを肌で感じると共に福祉活動への理解を深めました。その他にも年間を通して学校行事に案内するなど、地域との関わりを大切にしており平成26年度も継続して取り組まれます。



会長挨拶



一関市社会福祉協議会

会長 坂本 紀夫

このたびの役員改選により、大澤弘毅前会長の後任として、社会福祉法人一関市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

微力ではございますが、『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』の基本理念のもと、地域の特性を生かしながら地域福祉活動計画の実践、成果の見える運営、社協組織の充実、地域福祉の発展に誠心誠意努力してまいる所存でございますので、何とぞ前会長同様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

役員紹介

5月11日に開催された、理事会において会長、副会長の互選が行われ次のとおり決定いたしました。

(任期 平成26年5月11日から
平成28年5月10日)

(敬称略)

会長	坂本 紀夫	新	一関支部
副会長	昆野 洋子	再	千厩支部
常務理事	小山 耕一	新	大東支部
理事	下村 透	新	一関支部
理事	小野寺國男	再	一関支部
理事	永澤健太郎	新	花泉支部
理事	及川 正弘	新	花泉支部
理事	岩淵 善朗	新	大東支部
理事	小野寺洋一	新	千厩支部
理事	菅原 榮治	再	東山支部
理事	那須 勤	新	東山支部
理事	畠山 英一	再	室根支部
理事	小山 雄幸	再	室根支部
理事	海野 正之	再	川崎支部
理事	門田 善悦	再	川崎支部
理事	佐々木宏朋	再	藤沢支部
理事	小野寺君雄	再	藤沢支部
監事	原田 敏明	再	一関支部
監事	佐藤 文信	再	大東支部
監事	金 弘則	再	千厩支部

会長であった大澤弘毅氏、副会長であった永澤國雄氏、鶴浦篤治氏、常務理事であった及川菊夫氏、理事であった丹野貞男氏、三浦巧氏、小山賢和氏、鈴木英一氏が退任されました。地域福祉充実のためご尽力いただき、感謝申し上げます。

地域活動団体紹介

老松「ぼたんの会」

「ぼたんの会」は、花泉町老松地区を中心に、会員24名で地域の環境整備、公民館行事や集落活動への協力、福祉施設への友愛訪問等に取り組んでいます。

発足当初は会員も少なく、活動の範囲も限られていましたが、公民館と協力し活動をするようになってからは、学校関係のボランティアが増えたそうです。

老松小学校へは大黒舞伝承活動を通し、運動会に参加して一緒に踊ったりしています。

昨年は子供たちがもぎ取った梅の実を梅干にして福幸梅とし、子供たちと一緒に



に袋詰めをして、それを12月21日、復興支援として被災地の陸前高田市小友地区に届けにいった事等、収穫の多い年でした。

また年に一度の新年会では、一年の労をねぎらいながら、みんなで情報を交換したり、地域について話し合いを持っています。会長の菅原貞さんは、

「最近では子供たちとの交流も多くなったことが、世代間交流の一つになっていると思います。私たちが経験した事を共に活かして、後世に伝えるように、今後地域に根ざしたボランティアをしたいと思っています。」と語っていました。

(今年5月28日より新会長に及川トシミさんが就任されております。)



赤い羽根共同募金による助成事業助成団体紹介

◎「平成25年度共同募金による平成26年度施設整備費」

・社会福祉法人 洗心福祉会 涌津保育園 園児用テーブル整備 1,385,000円

◎「平成25年度共同募金による平成26年度福祉のまちづくり支援事業」

（「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」活動に必要な機器等の整備資金の支援）

・千厩病院福祉ボランティアの会（千厩町）120,000円

赤い羽根災害ボランティア・NPO活動サポート募金助成事業「住民支え合い活動助成」

◎赤い羽根災害ボランティア・NPO活動サポート募金助成事業「住民支え合い活動助成」は東日本大震災による被災者支援のために、つながりやネットワークの強化、被災地域のコミュニティ再興に取り組む住民団体やボランティアグループ、NPO法人等（住民5人以上で構成されている非営利団体）への活動支援を行う助成金です。

第3回 6月20日、第4回 7月22日、第5回 8月20日、第6回 9月19日、第7回 10月20日、第8回 11月20日、第9回 12月19日締切で助成金の申請を受け付けております。助成申請に関する要綱、様式等は、本会のホームページまたは、岩手県共同募金会のホームページ（<http://www.akaihane-iwate.or.jp>）をご覧ください、社会福祉協議会各支部にお問い合わせ願います。

自分ひとりで判断することが不安な方へ

「あんしんねっと（日常生活自立支援事業）」

社会福祉協議会では、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

利用できる方

たとえば、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が充分でないため
 ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない
 ◎日常的な金銭管理（預貯金の出し入れ）が上手くできない
 ◎公共料金、医療費の支払いができない
 ◎お金を計画的に使えない
 ◎書類や印鑑をしまい忘れる 等

受けられるサービス

■福祉サービスの利用援助
 ◎福祉サービス利用に関する情報提供、相談
 ◎福祉サービスの利用料の支払いお手伝い
 ■日常的な金銭管理
 ◎税金、公共料金の支払い手続き
 ◎医療費の支払い手続き
 ◎預貯金の出し入れ、解約手続き
 ■書類等の預かり
 ◎預貯金通帳、印鑑、証書などの預かり

サービスの利用料

■相談は無料
 ■サービスは有料
 1回 1時間あたり1,300円です。
 生活保護を受けている方は無料です。



判断能力がなくなった場合

「あんしんねっと」は、ご本人に契約の意思があり、契約の内容が理解できる方が対象です。
 契約できるだけの判断能力がなくなった場合には、「成年後見制度」など別の制度につなげます。

一関市社会福祉協議会では、平成24年度から生活支援相談員を設置し、東日本大震災で被災し避難をされているご家庭の訪問、沿岸避難者等の交流事業としての『ふるさとお茶っこ交流会』を開催し、交流の場づくりを行っています。
 「寄り添い、一緒に歩いて行こう」を行動目標に、2名の生活支援相談員が被災者相談支援を行っております。
 ・問合せ先：23-6020
 生活支援相談員 平野・菊地
 ・相談時間：午前9時～午後5時
 （土・日・祝日はお休みです）



生活支援相談員のご案内

地域の暮らし

幸せ感じる

支えあい

まごころ寄附

平成26年3月から平成26年5月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。

本 部

札幌市 (株)ツルハホールディングス 様 介護杖20本
一関市 一関市華道協会 7 流会 様 156,597円

一関支部

一関市 す ぎ な の 会 様 11,539円
一関市 葉の花ふれあいの会 様 33,878円
気仙沼市 一文字流会 一文字 美 咲 様 30,000円
南十軒街 小 島 哲 郎 様 200,000円

花泉支部

花泉字東鹿野 千 田 富 彦 様 5,000円
金沢字内ノ目 稲 邊 園 子 様 100,000円
永井字大森 千 葉 久 男 様 100,000円
老松字藤田 菅 原 良 男 様 50,000円

大東支部

鳥海字西小森 佐 藤 桃 代 様 50,000円
猿沢字板倉 首 藤 亮 祐 様 200,000円
大原字西山 佐 藤 裕 明 様 50,000円
渋民字小林 佐 藤 信 雄 様 100,000円
沖田字向山下 興田婦人会
会長 菊 池 信 子 様 10,000円
大原字中島 中島老人クラブ
会長 小 島 一 二 様 10,000円
摺沢字栃折沢 加 藤 哲 郎 様 30,000円
大原字一六 伊 東 一 彦 様 50,000円
摺沢字街道下 摺沢地区自治公民館等連絡協議会 様 9,170円
摺沢公民館内 摺沢地区自治公民館等連絡協議会 様 タオルシート等
7枚
摺沢字街道下 摺沢地区自治公民館等連絡協議会 様
摺沢公民館内
大原字岩谷堂 菅 原 勝 志 様 30,000円
猿沢字志田山 菅 原 長 治 様 千本杵4本
杵1本
白1基
摺沢字沼田 今 野 精 子 様 100,000円
沖田字八日町 小 山 多美子 様 50,000円
沖田字久子沢 小野寺 勝 彦 様 30,000円
猿沢字大畑北沢 小野寺 庶 様 100,000円
鳥海字市之通 及 川 岩 雄 様 20,000円
渋民字横張 三 浦 雅 男 様 100,000円
大原字町裏 前 田 厚 様 50,000円
匿名 雑巾50枚

千厩支部

小梨字小林 遠 藤 理 明 様 50,000円
千厩字石堂 (有)家具の小野寺 様 7,000円
磐清水字葉山 千 葉 重 雄 様 50,000円
東山町長坂字柴宿 佐 藤 関 水 様 50,000円
千厩字上駒場 金 野 美喜子 様 100,000円
千厩字境田 千 葉 文 男 様 30,000円
紙オムツ等
363個
奥玉字熊ノ巣 荒 川 律 雄 様 30,000円

東山支部

長坂字赤柴 長 久 会 様 タオル88枚
長坂字羽根堀 鈴 木 子 郎 様 30,000円
長坂字東本町 藤 原 サ ト 様 30,000円
長坂字西本町 鈴 木 明 様 30,000円
東山町 東山日赤奉仕団 様 タオル66枚
匿名 100,000円

室根支部

津谷川字下千代ヶ原 菅 原 隆 儀 様 50,000円
折壁二丁目 小野寺 正 幸 様 50,000円
津谷川字中磯 小野寺 良 一 様 50,000円
折壁字岩田 遠 藤 如 一 様 50,000円
折壁字篠原 藤 原 範 行 様 50,000円
矢越字萩倉 小 山 房 子 様 50,000円
折壁字笠松 小 山 勝 三 様 50,000円
津谷川字竹野下 及 川 達 雄 様 100,000円
矢越字大畑 大 友 久 男 様 50,000円
折壁字聖沢 千 葉 和 博 様 50,000円
折壁字愛宕下 及 川 利 美 様 50,000円

川崎支部

薄衣字金山沢 伊 藤 和 夫 様 100,000円
薄衣字陳が森 伊 藤 茂 様 50,000円
門崎字石蔵 鈴 木 榮 子 様 50,000円
薄衣字諏訪前 金 野 久 時 様 100,000円

藤沢支部

砂子田字野々田 小野寺 スエコ 様 100,000円
黄海字熊館 千 葉 貞 子 様 50,000円
仙台市泉区加茂 佐 藤 総 一 様 100,000円

まごころ寄附の使いみち

皆様から頂いた、まごころ寄附は、「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」
「ふれあいサロンへの助成」「ボランティア事業」など地域福祉を推進するための貴重な財源となっ
ております。

3月・6月 社協だよりの発行 7月 第9回一関市社会福祉大会の事業費 の一部に使わ
れます。

ホームページに関する
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ

<http://www.ichinoseki-shakyo.com/> E-mail : info@ichinoseki-shakyo.com